

< 社会教育 >

「すぐに使えるアイスブレイク・レクリエーションを学ぼう」

小学校、中学校、公民館、生涯学習センター、PTA協議会、教育委員会より参加がありました。

日時：平成29年8月10日（木）
場所：鳥取県東部庁舎 202会議室

【ねらい】

学校や地域における児童生徒や地域住民の仲間づくり、保護者会をはじめ様々な集会ででのよりよい雰囲気づくりに役立つアイスブレイクやレクリエーションの手法を学び、参加者のスキルアップを図るとともに、現場での取組に役立てる。



ラインアップ、肩たたき：無言で誕生日の順に並ぶ。リズムに合わせて、方向を変えながら肩たたきをする。



パピペポッキー：輪の中心の人が、「私」「右」「左」のどれかを言い「パピペポッキー」と叫ぶ。相手は言われた側にいる人の名前を急いで言う。「パピペポッキー」を言い終わるまでに名前が言えなければ交代する。



いないいないバ：「いないいないバ」で左右どちらかから顔を出し、一致したら「イエーイ」と言いながらハイタッチをする。



パイプライン：ボールを落とさずにバケツまで運ぶ。前回同様、達成感や一体感を味わう。



ウインクキラー：だれが鬼かを探しながら歩く。鬼にウインクされると5秒後に「うわ～、やられた～」と言って倒れる。



ビーイング：効果的に学びを獲得するためのふりかえりをする。
①居心地のよい空間づくりで大切なものは？
②一番気になったレクは？ それはなぜか？
③今後どんな場面でレクを生かしていくか？

【参加者の感想】

- 夏休みが明けてすぐに使えそうなアイスブレイク・レクリエーションがたくさんありました。様々な活動を体験しながら教わることができ、とても参考になりました。
- 学級を明るい雰囲気になりたいとき、子どもたちの一体感を高めたいときに活用していきたいです。学級の子もたちと楽しい時間がもてそうです。
- 学級の仲間づくりにいかしていきたいと思います。PTA活動でも取り組めると思います。
- 何より自分が楽しめました。初めてお会いする方とも連帯意識が生まれました。こんなに自分が楽しめたので、他の人も楽しめると思います。
- 子どもからお年寄りまで、いろいろな公民館事業で活用できると思います。
- 会議や話合いの前にアイスブレイクを取り入れることで、活発に意見が出るようになると思います。